

～下記の研究を行います～

【病院薬剤師の日常業務においてプリアボイド報告を挙げる方策と今後について】

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 病院薬剤師の日常業務においてプリアボイド報告を挙げる方策と今後について

【研究責任者】 姫路医療センター 薬剤部 薬剤師 片岡優衣

【研究の目的】 2024年度の当センターで報告のあったプリアボイド*報告の集積調査を行います。集積したデータを集計し、その内訳、統計データを当センターの薬剤部職員に周知し、薬剤業務の質的向上、医師の診療支援および医療安全の貢献につなげることを目的としています。
*プリアボイド(Prevent and avoid the adverse drug reaction : 薬による有害事象を防止・回避する)という言葉に基づいた造語です。

【研究の期間】 研究許可日～2026年3月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2024年4月1日～2025年3月31日までの期間で、当センターに入院された患者さんのうち、薬剤師の提案により、薬剤の追加・中止・変更を実施した方、検査項目の追加等、薬剤師が治療期間中に介入を行った方

●研究に用いる試料・情報の種類

①患者基本情報：

年齢、性別、処方歴、検査データ等

②疾患情報：

薬剤情報（製剤名、規格、用法用量）、副作用発現の種類等

【研究の資金源】 無し

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 薬剤科
〒670-8520 姫路市本町 68
TEL (079) 225-3211 (代)
研究責任者 薬剤部 薬剤師 片岡 優衣

